



12月は人権月間～子供の人権感覚を育むために～

校長 青木 久永

イルミネーションが街を彩り、ポインセチアの紅色が華やぐ季節。朝は雪化粧した富士山がきれいです。

12月は旧暦の「師走」。「むきやうさみふはながしし(無興三味譜は長しし)」。興味のない三味線の楽譜は、ただ長いだけだ、という意味です。旧暦の月の呼び名の頭だけを並べて、む(睦月)、き(如月)、や(弥生)、う(卯月) …中略… な(長月)、が(神無月)、し(霜月)、し(師走)と覚えたことを思い出します。

カレンダーも最後の1枚。最近は、1年が短く感じられます。これは年齢とともに加速していくのだそうです。50歳は時速50km、60歳は時速60km。小学生の頃は、1年がとても長く感じました。考えてみれば、時速6kmから12kmだったのですから。小学生の目から見える景色は、今とは全く違っていました。

種足小の近況です。11月には多くの行事がありました。「彩の国教育週間」の学校公開・たねっとフェスティバル(保護者・祖父母・地域)、市内一斉消防訓練(種足消防団)、持久走大会(幼小合同)、第2回学校評議員会、騎西中生の職場体験(幼小中連携)。師走の前から先生は多忙でした。(来年は何とかしなくては…)

持久走大会では、今年も平成国際大学陸上競技部の御協力をいただきました。学生アスリート5名が来校し、スピード感ある流れるようなフォームで全レースの伴走をしてくれました。華麗な走りに子供たちは目を輝かせていました。PTA役員によるコースの落ち葉掃き、学校応援団による公道での安全見守り活動をはじめ、皆様には大変お世話になりました。子供たちへの大きな声援が、何よりも励みになりました。

11月25日(土)に騎西文化・学習センター「キャッスル騎西」で行われた「第10回加須市環境フォーラム」では、ひまわり学級の児童が種足小の環境学習の取組について、動画やスライドを用いてわかりやすく発表しました。本校は環境科学国際センター、風の里自然観察会など、埼玉県や加須市と協働・連携した環境教育が充実しています。地域の豊富な教育資源・人材を巻き込んだカリキュラムは、本校の特色の一つです。

ひまわり学級は、国語・算数等の教科書を使った学習のほか、自立活動として多様な体験活動を通して、コミュニケーションやソーシャルスキルなど、児童一人一人の能力を伸ばしています。みんなとても明るく元気があり、礼儀正しく、あいさつもよくできます。昨年、騎西地域の小中学校による「特別支援学級交流会」の際、ひまわり学級は学校生活の様子を動画にまとめて紹介しました。他校の児童生徒からは「種足小の発表が一番よかった。とても面白かった。」と称賛され、大きな拍手をもらいました。

校長の「学校経営構想」でも、特別支援教育を重点項目の柱に位置付けています。特別支援教育というと、特別な支援や配慮を要する児童のための教育と誤解されることがありますが、大きな間違いです。特別支援学級の児童に快適な環境は、通常学級の児童にも快適なのです。児童の中には、弾力的にひまわり学級に通級して学校での居場所を確保し、気持ちが安定して元気を取り戻している子も複数います。

さて、12月は「人権月間」です。国連が1950(昭和25)年、12月10日を「人権デー」と定めたことに由来します。本校は11月30日の期末PTAで5年生を除く全学級で『人権感覚育成プログラム(埼玉県教育委員会)』を活用した人権教育を公開しました。参加体験型のアクティビティ(疑似体験)を通して、人権感覚を育みます。

文部科学省の調査によれば、人権教育を組織的に推進している学校では、学力が向上することが報告されています。誰もが認められ、否定されない学校。まずは知・徳・体の「生きる力」の徳の側面、すなわち「心」を養わなければ、身に付くものも身に付きません。伸びる子は素直な心、感謝する心をもっています。

今回、5年生はDVDアニメ『めぐみ』を視聴し、北朝鮮当局による拉致問題について学習します。12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。1977(昭和52)年11月15日、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局に拉致された事件。これを題材に、残された家族の苦悩や懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリーアニメです。めぐみさんが拉致されて46年。拉致被害者家族、特に親の高齢化が進んでいます。なお、アニメ『めぐみ』の動画はYouTubeで視聴できます。

人権教育では、「人権に関する知的理解」と「人権感覚」は車の両輪です。この二つをバランスよく育むことで、「実践行動」に結び付けることができます。例えば、電車内で座っている時、杖をついたお年寄りが自分の前に立ちました。その時、「どうぞ、おかけください。」と言って席を譲れますか。実践行動を起こすためには、知的理解に加えて、「さぞ大変だろうな。」と相手を思いやる人権感覚が不可欠です。私はかつて優先席の前で、お年寄りが立ったまま両手で縦の手すりにつかまっている光景を目にしたことがあります。優先席のサラリーマンと学生は気が付かないのか、スマホを操作したまま、最後まで席を譲ることはありませんでした。

国土交通省が公共交通機関を利用する際の「配慮」に関する調査では、乗客の約6割が「優先席に座らない。」と回答しました。最初から優先席に座らない人も多いようです。外国では優先席そのものが存在しない国もあります。必要な人に席を譲ることが「当たり前」の行為だからです。日本とは意識が違います。

結びに、12日の「漢字の日」に京都の清水寺で「今年の漢字」が発表されます。去年は「戦」でした。今年は何になるのでしょうか。種足地区の皆様には、本年もたくさんの御理解と御支援を賜り、本当にありがとうございます。年末に向け何かと御多用かと存じますが、お体に気を付けてよいお年をお迎えください。

12月の主な行事予定

日	曜	行 事 等
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	委員会 教育相談日 ケータイ安全教室 5・6年5校時
5	火	給食費等口座引き落とし日1回目
6	水	学校巡回事業 劇団野ばら来校 全学年 15:30 下校
7	木	表彰集会
8	金	読み聞かせ (1年・ひまわり)
9	土	
10	日	
11	月	教育相談日 PTA あいさつウィーク(～12/14)
12	火	B日課5時間
13	水	B日課5時間 標準学力検査
14	木	B日課5時間 スクールカウンセラー来校(午後)
15	金	B日課5時間 給食費等口座引き落とし日2回目
16	土	
17	日	
18	月	そうじWEEK
19	火	5時間授業 校内書きぞめ競書会
20	水	5時間授業 音楽集会
21	木	5時間授業 給食終了 大掃除 一斉下校 ふれあいデー
22	金	第2学期終業式 一斉下校 ※騎西南幼稚園2学期おわりの式
23	土	冬季休業日(～1/8)
24	日	
25	月	

【1月の主な行事】

- 9日(火)第3学期始業式、3時間授業、一斉下校
- 10日(水)給食開始、5時間授業、一斉下校
- 11日(木)全学年身体測定、5時間授業、一斉下校
- 12日(金)第4回PTA役員会
- 16日(火)開校記念日(学校は休みではありません)

【書きぞめ展作品公開について】

1/10(水)～12(金)15:30～16:30

各教室の廊下に作品を展示します。
子供たちの努力の成果を御覧ください。



【冬休み中は年末年始の行事や 家の手伝いの時間を！】

年末年始は季節ならではの行事、風習などがたくさんあります。大掃除やお正月の準備、新年の挨拶、お年玉の使い方など、一つ一つが生活習慣や社会性を養うために必要なことです。

家庭や地域での貴重な時間を大切に過ごし、よい年末年始をお迎えください。

11/2 彩の国教育の日学校公開

児童の祖父母や学校応援団の皆様など、多くの方に日頃の学校生活の様子を御覧いただきました。



11/8 さつまいもほり

1・2年生とひまわり学級の児童が大きく育ったさつまいもを収穫してきました。いものつるで、リースづくりも楽しみました。



11/9 加須市一斉防災訓練

消防団による放水訓練、6年生の代表1名による消火器での消火訓練を行いました。消防団の方々の機敏な動きに児童も緊張感をもって臨みました。訓練後は、1年生が消防車を見学させていただきました。



11/16 校内持久走大会

昨年度に引き続き、平成国際大学陸上競技部の選手の皆さんをゲストランナーとしてお招きし、全学年の児童と一緒に走っていただきました。児童一人一人が最後まで頑張りました。



11/25 加須市環境フォーラム

キャッスル騎西で行われた「加須市環境フォーラム」にて、ひまわり学級の児童が環境教育の取組発表をしました。

